

平成 24 年度広島市立大学情報科学部推薦入試

【情報科学部推薦入試の趣旨及び求める人物像】

近年、情報科学分野の活躍の場はますます多様化しており、情報技術者に対しても基礎的な学力に加えて、柔軟な発想能力、実践的な問題解決能力、及びコミュニケーション能力が必要とされてきています。情報科学部ではそのような一般入試では見出すことが難しい能力を確認することを目的として、公募型の推薦入試を実施しています。今回の入試変更では面接時に人物評価をより丁寧に行うために、従来の面接における科学的思考力を問う口頭試問をやめて、人物評価のための時間を十分確保することにしました。あわせて、基礎学力の確認をするために従来の小論文試験に替えて総合問題試験を実施することとしました。

この推薦入試で求める人物像は以下の通りです。

- ・情報科学に興味があり、学びたいと考えている人
- ・情報科学の基礎である数学・理科・語学が得意な人
- ・困難な問題に挑戦し、解決しようとする意欲と熱意を持つ人
- ・知的好奇心に富み、探求心が旺盛な人

1 募集人員

| 学 部 | 学 科 (注) | 募 集 人 員 | |
|-----------|---|---------|------|
| | | 市内公募 | 全国公募 |
| 情 報 科 学 部 | 情 報 工 学 科 知 能 工 学 科 シ ス テ ム 工 学 科 | 20名 | 20名 |

(注) 情報科学部の募集は学部一括で行い、学科への配属は2年次前期終了後に行います。

2 出願資格及び推薦の要件等

(1) 市内公募

次の各号のすべてに該当する者とします。

- ① 本人及びその扶養者が平成23年4月1日以前から引き続き広島市内に住所を有している者
- ② 平成24年3月に高等学校等を卒業見込みの者のうち、学業成績、人物共に優れ、志望する学部・学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校等の長が責任を持って推薦でき、かつ、合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者
- ③ 情報科学に興味を持ち、その基礎となる教科の数学、理科に優れている者

(2) 全国公募

次の各号のすべてに該当する者とします。

- ① 平成24年3月に高等学校等を卒業見込みの者のうち、学業成績、人物共に優れ、志望する学部・学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校等の長が責任を持って推薦でき、かつ、合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者
- ② 情報科学に興味を持ち、その基礎となる教科の数学、理科に優れている者

(3) 推薦人数

推薦できる人数は、1高等学校等につき、市内公募・全国公募ごとに、各2名計4名までとします。

ただし、複数の課程(全日制、定時制、通信制)を持つ高等学校等については、各課程ごとに所定の人数を推薦できるものとします。

- (注) 1 本人及びその扶養者が、平成23年4月1日以前から引き続き広島市内に住所を有している者であっても、全国公募枠で出願できます。ただし、市内公募枠との併願はできません。
- 2 高等学校以外の学校については、事前協議が必要です。詳細は学生募集要項に記載します。

3 選抜方法

- (1) 出願書類（調査書，推薦書，志願理由書），総合問題試験及び面接の結果を総合して選考します。（大学入試センター試験は課しません。）
- (2) 総合問題試験では，日本語及び英語の資料について読解・論述する問題，及び，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ（極限，微分法），数学A，数学B（数列，ベクトル），数学C（行列とその応用，式と曲線）の範囲から基礎的な問題を出題します。試験時間は120分です。
- (3) 面接は個人面接とし，面接委員数名が「求める人物像」に基づいて質問し，採点します。
- (4) 配点は総合問題試験200点（読解・論述する問題100点，数学100点），面接100点とし，出願書類（調査書，推薦書，志願理由書）は面接の参考資料とします。

4 選抜期日・時間割

- (1) 期日
平成23年11月中旬（予定）
- (2) 時間割（予定）

| 9:00 | 11:00 | 12:00 | 18:00 |
|------|--------------|-------|-------|
| | 総合問題試験（120分） | | 面接 |

5 試験会場

広島市立大学

6 出願期間

平成23年11月上旬（予定）

7 合格者発表

平成23年11月下旬（予定）